

野球肘検診

～身体機能・パフォーマンスチェック～

検診費用
500円

日時 令和5年
12月10日 日 13:30～17:00 (終了予定)
(ご希望に応じて30分ごとにご応募できます)

場所 北出病院
リハビリテーション室 和歌山県御坊市湯川町財部 728-4

対象 小学3年生～中学3年生 **先着50名**

内容 医師による超音波エコーを使用した検診と必要に応じて問診
理学療法士による身体機能やパフォーマンスの測定と選手に応じた運動指導

目的 小学生高学年から中学生に多いとされる離断性骨軟骨炎（以下OCD）は痛みなく進行し、病院受診時には手術の検討が必要となる選手がいるため、早期発見の重要性が謳われています。近年では、病院受診で発見されたOCDに比べ検診で発見されたOCDは比較的進行例が少ないとされています。また、身体機能の低下は肘・肩の痛みの一因といわれています。今回の検診では障害予防に加えて、パフォーマンス向上につながるような身体機能の測定を予定しています。

医師紹介

担当医師 社会医療法人黎明会 北出病院
整形外科・スポーツ整形外科 医長

阪田 武志

認定 日本整形外科学会認定スポーツ医
日本体育協会公認スポーツドクター



当日の内容

肘検診 : 肘の内側の靭帯や骨の状態、肘外側の骨の状態をエコーを用いて観察します。

身体機能チェック・運動指導

身体機能チェックでは上半身と下半身の柔軟性と筋力を測定し、ケガの予防やパフォーマンスの向上につながるような運動指導を行います。

投球測定 : ボールのスピードや回転数・回転軸などをラプソードという機械を用いて測定し、投球パフォーマンスを評価します。



お申し込みはこちらから
締め切り: 12月6日(水)



ラプソードについてはこちらから
<https://baseball-one.com/rapsodo/>



※投球測定は先着6名となり、申し込み時に選択が必要です。
また追加料金 500円 が発生します。

お申込み・お問い合わせ 北出病院 ☎0738-24-3008 (担当: 湯田)

フォームURL: <https://forms.gle/DkCow2EdFpXu3PC6A>